

新春交流会開催

令和 8 年 1 月 29 日に恒例の“なんらく新春交流会”が松本市高宮のレアールドセゾン・セージにおいて総勢 80 名余の参加者で盛大に開催されました。当日は天候も良く 11 時半から倉科副組合長による開会の言葉で開始、三村組合長挨拶を経て第 16 回全日本ホルスタイン共進会に長野県代表として出品された(株)三村牧場三村憲二さんによる報告講演が行われ皆真剣に聴講されました。三村さんは、講演の中で応援して下さった方々に気持ちのこもった感謝の言葉を述べていたのがとても印象的でした。

講演後は森永乳業(株)松本工場長の乾杯のご発声により懇親会が始まり、会場が賑やかになった頃、長野畜振(株)に在籍しておられた小山田氏のバンドによる演奏が行われ、更に役員による合唱も含め会場を大いに盛り上げて下さいました。

そして毎回大好評のお楽しみ抽選会が行われ、全員の皆様に豪華景品が当たりご満足されたご様子でした。宴たけなわの中、東海酪連の永井専務に今後に際して意欲・希望の持てるお言葉をいただき交流会は無事閉会となりました。



◎ 主な行事、予定

- 2/24 東海酪連理事会・生乳受託販売委員会
- 2/25 定例会
- 2/26 伊那酪農業(協)通常総会
- 2/27 理事会
- 3/02 全酪長野協議会研修会
- 3/03 森永酪農振興協会理事会
- 3/04 新生酪農(株)取締役会
- 3/10 全酪連ブロック別会長、組合長会議
- 3/16 関東甲信越酪農青年女性会議酪農発表大会
- 3/19~20 長野県ブラック&ホワイトショウ
- 3/26 全国酪農協会理事会
- 3/27 定例会
- 3/30 東海酪連理事会・臨時総会
- 3/31 理事会

◎ 3月の屠場平日休業日のお知らせ

松本屠場 3月13日(金)・27日(金)です。

◎ 譲ります

オリオン真空ポンプ ●年使用 モーター付き ●●円

オリオンウォーターボール 現在●個、●月以降●個あり 1個●●円

連絡先 ○○○○さん 携帯番号 ×××-××××-××××までお願いします。



オリオン真空ポンプ



オリオンウォーターボール

◎ 1月分支払乳代

項 目	単 価	摘 要	前年単価
① 共同計算単価	134.62 円		131.73 円
② 全農手数料	0.79 円	全農長野取扱手数料	0.74 円
③ 全農控除分	7.57 円	(令和7年度乳代精算控除経費一覧表参照)	6.24 円
④ 指導補導費控除分	1.30 円	組合独自の控除	1.30 円
⑤ 組織強化費控除分	0.63 円	組合独自の控除	0.63 円
⑥ 組合手数料	1.2%	差引乳代金×率	1.2%
⑦ 出荷総乳量		1, 110, 042 kg	
⑧ 搾乳戸数			34 戸

◎ 乳質・乳成分ペナルティー発生状況 (Bランク以下) 1月分 (戸数)

	乳脂肪分	無脂乳固形分	乳蛋白質	細菌数	体細胞数	合 計
上 旬	0	0	0	0	0	0
中 旬	0	0	0	0	1	1
下 旬	0	0	0	0	2	2
合 計	0	0	0	0	3	3

※ ペナルティー発生戸数 2 戸

◎ 乳質・乳代精算の状況 1月出荷分乳代精算の結果は下記のとおりです。

	乳 量 (トン)	乳質奨励 (千円)	奨励単価 (円/kg)	乳質減額 (千円)	減額単価 (円/kg)	差引金額 (千円)	差引単価 (円/kg)
東海計	24,637	64,407	2.61	5,589	0.23	58,819	2.39
長野計	6,355	17,234	2.71	1,392	0.22	15,842	2.49
南 酪	1,110	2,894	2.61	0	0.00	2,894	2.61

◎ 月間良質乳ランキング分布表

良質乳総合得点	戸 数	乳 量
300点～200点	33	1,097,360 kg
200点～100点	1	12,682 kg
100点以下	0	0 kg

【月間良質乳生産者上位10名(1月分)】

・倉科 茂男	300点	・林 力三	300点
・丸山 勝広	300点	・下田 正二	290点
・(有)北アルプス牧場	300点	・中島 博幸	290点
・萬谷 克明	300点	・小林 秀昭	290点
・渡辺 俊夫	300点	・横前 敏武	290点
・小野寺土菜	300点		

同点のため11名



★青年部研修旅行が行われました★

令和8年2月4～5日にて南酪青年部の研修旅行が行われました。

今回は三重県津市にあるヤマギシズム豊里牧場を視察させていただきました。

牧場はフリーストール牛舎で、搾乳牛約500頭の規模で、ロボット8台400頭を搾乳し残りをパーラーで搾乳しています。ロボット導入前は約900頭規模まで増頭した過去がありました。人員維持と管理の面からロボットを導入し安定する規模に適正化を図った経緯があり現在も新たにロボット2台を導入する工事が行われていて完成すればパーラーは廃止予定です。また、仔牛の管理には特に力を入れていて、病気持ち込みのリスクを限りなく抑えるため仔牛のペン毎には専用の長靴がありました。群管理であるため仔牛1頭当たりの面積を5㎡以上確保するようにしているそうです。さらに近年ではゲノム解析も取り入れ暑熱に強い牛、乳脂肪の高い牛を作る改良にも力を入れているそうです。

視察後は名古屋市内で部員相互の懇親を深めました。

